

日本パーツセンターが紺綬褒章を受章

辰口中央小校下の通学路・生活道路を整備



中田代表取締役

昨年度に企業版ふるさと納税の制度を活用し、1千万円のご寄附をいただいた㈱日本パーツセンターに対し

て、公益のために私財を寄附した個人・法人に贈られる紺綬褒章が国から授与されました。11月5日、代表取締役の中田誠一郎さんが市役所を訪れ、井出市長から紺綬褒章に係る褒状の伝達を受けました。

頂いたご寄附は、辰口中央小校下の通学路や生活道路を歩行者や自転車にとって安全・安心・快適と感じられる道路整備に活用させていただきます。



側溝を設け歩行者通路を確保

本多さんがハンドボールアジア選手権で優勝

男子日本代表U-19メンバーとして活躍

9月3日～14日、ヨルダンで開催された第10回男子ユースハンドボールアジア選手権で、本多大地さん（小長野町、小松明峰高校3年）がメンバーであるハンドボール男子日本代表U-19が優勝しました。10月23日、本多さん

が市役所を訪れ、井出市長に結果報告を行いました。本多さんは「寺井ドッジボールクラブでの経験が生きています。大学に入っ



プレー中の本多さん

てもハンドボールを続け、成長していきたい」と語りました。

能美市優良建設工事表彰

高い施工技術を評価された建設業者が受賞

10月29日、令和6年度能美市優良建設工事表彰式を市役所で開催しました。

この表彰は技術の更なる向上と施工意欲を促すことを目的とし、市が発注した建設工事で優良な施工をした建設業者に授与されるものです。

昨年度に完了した工



受賞者の皆さん

優良建設工事一覧

工事名	受賞者（敬称略）
健康福祉センター増築・改修工事（建築）	中東・北建設 特定建設工事共同企業体
下水道管渠布設工事（東部処理区4工区）	吉光・亀田 特定建設工事共同企業体
仏大寺排水路復旧工事（災害復旧事業）	株式会社山本組（徳久町）

2団体が県都市緑化及び都市公園功労者知事表彰

粟生町歩歩笑美くらぶ・福島町きらく会

10月18日、「粟生町歩歩笑美くらぶ」と「福島町きらく会」が令和6年度石川県都市緑化及び都市公園功労者知事表彰を受賞されました。

この賞は都市緑化の推進や都市公園の保全・美化など特に著しい功績のあった民間の団体等に贈られるものです。



粟生北交差点（粟生町歩歩笑美くらぶ）



一本松さくら園（福島町さらく会）

両団体は道路沿いの花壇などの整備を行い

緑ある街づくりに貢献されています。

森俊東さんが厚生労働大臣表彰を受賞

国民健康保険運営協議会委員として尽力



森さん（左）と井出市長

10月21日、森俊東さん（辰口町）が国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰を受賞されました。

森さんは平成5年から国民健康保険運営協議会委員として尽力され、平成19年から23年までは協議会会長を務

められました。約31年の長きにわたり活躍された功績が認められ、受賞となりました。10月29日、森さんが市役所を訪れ、「30年頑張ってきたご褒美がもらえる」と受賞の喜びを井出市長に語りました。

能美市商工女性まちづくり研究会からご寄附

高齢者福祉充実のため

能美市商工女性まちづくり研究会から、高齢者福祉充実を目的に100万円のご寄附をいただきました。

研究会は12年以上に渡り移動販売を実施されてきましたが、昨年12月に解散となり、高

齢者のために役立ててほしいという想いから、これまでの売り上げの一部をご寄附いただくことになりました。

11月13日、関係者3名が市役所を訪れ、井出市長から感謝状を受け取りました。



左から橋本さん、北野さん、井出市長、寺岡さん

孤立集落救出訓練

石川県消防防災航空隊と合同訓練



航空隊と連携した救助活動

10月23日、物見山陸上競技場で、石川県消防防災航空隊と市消防本部の合同訓練を実施しました。

この訓練は令和6年能登半島地震や奥能登豪雨で発生した土砂災害による孤立集落の発生を教訓に、道路が寸断

された状況下で各隊が連携を図り、迅速な救助活動を行うことを目的として実施しました。ドローンによる人命

検案、防災ヘリコプターによる孤立集落への救助隊員の降下進入、要救助者のヘリ吊り上げ救出を行いました。

市内中学生代表が沖縄県恩納村訪問を報告

更なる交流に向け、事業の振り返り

9月に沖縄県恩納村を訪問した市内3中学校2年生代表による派遣団が、10月23日、市防災センターで派遣の成果を報告しました。

派遣団は3泊4日の行程で恩納村の文化や歴史、自然にも触れ、沖縄科学技術大学院大学（OIST）では最先端の研究や科学技術を学ぶなどの研修を行いました。

報告会のオープニングでは、市消防職員が沖縄にちなんだ楽曲の演奏を行い、報告はテーマ別に4グループに別れて、下級生や保護者の前で行われました。

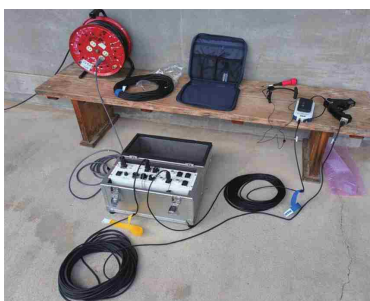
また発表後は思い出のライドショーが上映され、恩納村に思いを寄せました。



うんなな中学校や沖縄科学技術大学院大学（OIST）との交流に関する報告を行う生徒たち

物見山陸上競技場に電子音スタート発信装置を設置 市陸上競技協会や各クラブが活用

物見山陸上競技場で発信装置の老朽化が進んでいたため、電子音スタート発信装置を導入しました。



導入された装置

これによりジュニア層の練習環境が整備され、育成強化につながるとともに、安定した大会運営が行われ、競技水準の向上が期待されます。



施設利用についての問い合わせ
物見山総合体育館
(☎51・6460)

電子音スタート発信装置は独立行政法人日本スポーツ振興センターからの助成を受け購入しました。

ヨネックスソフトテニス教室 トップレベルの選手が市内中学生を指導

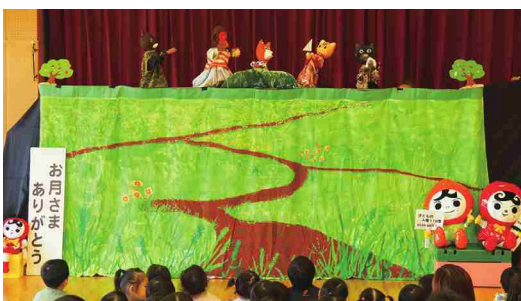
10月26日、物見山テニスコートで、ヨネックスソフトテニス教室を開催しました。

当日はストロークやサーブなどの基本動作の練習を行ったほか、ヨネックスのグッズを景品としたじゃんけん大会も行われ、会場は熱気にあふれていました。



山根選手からストロークのアドバイスをを受ける参加者

市内こども園で人権人形劇・紙芝居を上演 園児が友だちを思いやる大切さを学ぶ



人権人形劇「お月さま、ありがとう」

10月17日から11月12日にかけて、小松人権擁護委員協議会能美部会の人権擁護委員が市内のこども園を訪問し、人権人形劇や大型紙芝居を上演しました。



大型紙芝居「ずっとともだちでいたいから」

くすること、友だちを思いやることの大切さを学びました。

福岡保育園の園児が加賀丸いもを収穫 市の特産物を育て 食の大切さを学ぶ

10月31日、福岡保育園の年長組（きくぐみ）29人が中庄町の畑で加賀丸いもの収穫作業を体験しました。

この体験は中庄町丸いも倶楽部が毎年企画し、園児たちが市の特産物である加賀丸いもの栽培を通じて食育の大切さを学ぶものです。



丸いもを収穫する園児たち

第20回能美市総合文化祭

11月2日から10日まで、第20回能美市総合文化祭を開催し、市民が日ごろの成果を披露しました。

2日から4日までは文化協会による水墨画や押し花などの作品展示、8日から10日までは公民館講座やサークルに通う市民の作品展を行いました。



剣詩舞道協会の演舞

九谷陶芸村まつり（秋の茶碗まつり）



新しくなった体験館で絵付け体験をする人たち

10月19日と20日、九谷陶芸村で、九谷陶芸村まつり（秋の茶碗まつり）が開催されました。

掘り出し物や逸品などを探し求める方やイベントを楽しむ来場者約9千人で九谷陶芸村が賑わいました。

能美市企業ガイダンス

10月18日、ハローワーク小松とともに、高校生やその保護者、20〜30代の求職者を対象に市内企業を紹介する、能美市企業ガイダンスを根上総合文化会館で開催しました。



参加者に自社を紹介する企業

子どもと未来の能美環境フェスタを開催 環境への理解を深める

10月27日、辰口福祉会館で能美市民環境ネットワークと共催で「子どもと未来の能美環境フェスタ2024」を開催しました。

200人の来場者が環境への理解を深め、校から募集した「環境標語」の優秀作品3作、入選作品31作が決定し、表彰式を行いました。

会場ではステージイベント、飲食販売ブースのほか、市内企業・団体による環境活動の展示や体験コーナーなどが設けられ、約

- ◆優秀作品・作者（敬称略）
リフューズで 知らないゴミは おことわり
前川颯斗（寺井小4年）
- ◆捨てないで なにかに変えて 使おうよ
宮下かづき（宮竹小4年）
- ◆海の声 ゴミ箱じゃないと さけんでる
堀修弥（辰口中1年）

祝百寿 加賀さんおめでと〜うございます いつまでもお元気で お祝い状と記念品を贈呈

10月18日、加賀道子さん（浜町）がめでたく100歳を迎えられ、井出市長からお祝い状と記念品が贈呈されました。



加賀さん（左）と井出市長